

## 共通留意事項

以下は、「やってみよう！パソコンデータ入力」の Ver 3.0 と Ver 3.1 を利用するに当たっての共通留意事項です。

### 1. 旧バージョン (Ver 2) からの蓄積データの移転 (コピー) について

移転手順は以下の通りです。

① Ver 2 がインストールされているパソコンに Ver 3 をインストールし、Ver 3 の指導者用ユーティリティを起動します。

② 「6. 外部データの取り込み・取り出し」から Ver2 データのエクスポートを行います。(最終的には、別のパソコンに移す場合は、USB メモリなどのフォルダにエクスポートします。)

③ 今後使う Ver 3 インストールのパソコンで、同じく「6. 外部データの取り込み・取り出し」から、上記でエクスポートしたデータをインポートします。

※ネットワーク環境では、Ver 3.1 をインストールした任意のクライアントマシンで行います。各データファイルは、自動的に所定のフォルダに取り込まれます。

※1 台のパソコンで Ver 2 と Ver 3 を使い分けることもできます。ただし、同時に使用することはできません。

### 2. アクセス許可の付与について

ネットワーク環境下では、Ver 3 のインストールには Windows 管理者権限が必要になります。また、インストール先フォルダに「フルコントロール」のアクセス許可が設定されていない場合、本ソフトを起動することができません。「フルコントロール」のアクセス許可が設定されていない場合は、Windows 管理者権限ユーザーにてインストール先フォルダ以下に「フルコントロール」のアクセス許可を設定してください。

初期設定では、C ドライブの直下に「障害者職業総合センター」の名前でフォルダが作成されます。

※Ver 2 の初期設定では、同名のフォルダが C ドライブの"Program Files"の下に作成されていました。

### 3. 手書き課題の印刷について

Ver 3 では、新たに実力テスト／レベルアップコース用の手書きの課題（アンケートカードと顧客伝票）を作成しました。これらの印刷は、指導者ユーティリティの「2. アンケートカードと顧客伝票の印刷」から行います。手書きを選択して、印刷を実行すると、Adobe Reader が起動します。印刷範囲の指定等は、Adobe Reader 上で行ってください。

※手書き課題には、画面表示する機能（印刷物イメージ表示）はありません。

#### 4. 印刷物イメージの表示拡大について

Ver 3 では、課題もパソコン画面に表示する「印刷物イメージ」に拡大表示モードを追加しました（面積比で 1.5 倍弱）。本モードの指定は、指導者用ユーティリティではなく、「やってみよう」本体の試行条件設定の画面で行います。

なお、実力テストコースには、この拡大表示モードはありません。

#### 5. クイックガイドについて

本ソフトを初めてご利用になる方は、資料シリーズ No.61 『「やってみよう！パソコンデータ入力」のバージョンアップ』第 4 章「Ver 3 のクイックガイド」をご参照ください。

（以上）